令和５年度　熊本県立人吉高等学校　五木分校　シラバス

教科	地歴科	科目（単位数）	歴史総合（２）	学年	２年	類型	普通科

学習 目標	・近現代の歴史の変化について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 ・近現代の歴史の変化について、意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。 ・近現代の歴史の変化について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さの自覚を深める。

期間	単元（学習内容）	評価基準【知識・技能】	評価基準【思考・判断・表現】	評価基準【主体的に学習に取り組む態度】	評価方法
【１学期】 ４月 ～ 5月	・18世紀のアジアの繁栄	・18世紀のアジアや日本における生産と流通，アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易などを基に，18世紀のアジアの経済と社会を理解する。	・18世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目して，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，18世紀のアジア諸国における経済活動の特徴，アジア各地域間の関係，アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し，表現する。	・諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・授業態度 ・発問評価 ・提出課題 ・プリント提出
【１学期】 5月 ～ 6月	・工業化の進展と国民国家の建設	・産業革命と交通・通信手段の革新，中国の開港と日本の開国などを基に，工業化と世界市場の形成を理解する。	・産業革命の影響，中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現する。	・諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・授業態度 ・発問評価 ・提出課題 ・プリント提出
【１学期】 ６月 ～ ７月	・結び付く世界と日本の開国	・18世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向，日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に，立憲体制と国民国家の形成を理解する。	・国民国家の形成の背景や影響などに着目して，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，政治変革の特徴，国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し，表現する。	・諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・授業態度 ・発問評価 ・提出課題 ・プリント提出
【２学期】 ９月 ～ １０月	・帝国主義の発展1	・列強の進出と植民地の形成，日清・日露戦争などを基に，列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解する。	・帝国主義政策の背景，帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，帝国主義政策の特徴，列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現する。	・諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・授業態度 ・発問評価 ・提出課題 ・プリント提出
【２学期】 １０月 ～ １１月	・帝国主義の発展2	・列強の進出と植民地の形成，日清・日露戦争などを基に，列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解する。	・帝国主義政策の背景，帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，帝国主義政策の特徴，列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現する。	・諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・授業態度 ・発問評価 ・提出課題 ・プリント提出
【２学期】 １１月 ～ １２月	・第一次世界大戦と大衆社会1	・第一次世界大戦の展開，日本やアジアの経済成長，ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭，ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に，総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解する。	・第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響，日本の参戦の背景と影響などに着目して，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，第一次世界大戦の性格と惨禍，日本とアジア及び太平洋地域の関係や国際協調体制の特徴などを多面的・多角的に考察し，表現する	・諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・授業態度 ・発問評価 ・提出課題 ・プリント提出
【３学期】 １月 ～ ２月	・第一次世界大戦と大衆社会2	・大衆の政治参加と女性の地位向上，大正デモクラシーと政党政治，大量消費社会と大衆文化，教育の普及とマスメディアの発達などを基に，大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解する。	・第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し，表現する。	・諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・授業態度 ・発問評価 ・提出課題 ・プリント提出
【３学期】 ２月 ～ ３月	・第一次世界大戦と大衆社会3	・大衆の政治参加と女性の地位向上，大正デモクラシーと政党政治，大量消費社会と大衆文化，教育の普及とマスメディアの発達などを基に，大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解する。	・第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し，表現する。	・諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・授業態度 ・発問評価 ・提出課題 ・プリント提出

使用教材 （教科書・副教材）	教科書：第一学習社『高等学校　新歴史総合　過去との対話、つなぐ未来』
学習方法	・各単位時間ごとの学習プリを用いた作業学習（講義、発問） ・各単位時間ごとにまとめた「日々の課題」で確認
評価について	各学期ごとの定期考査と平常点 ・定期考査による評価（8割）･･･【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】の3観点別に作問・採点する。 ・教科の評価基準による平常点（2割）…授業取組姿勢・態度、課題取組状況、発問に対し、自らの考えを適切に表現しているか。